

第三九回 内村鑑三研究会のご案内

次の要領で第三九回内村鑑三研究会を開きますので、ご参集の上、お励ましいただきたく、ご案内申し上げます。

日時 二〇一七年九月十八日(月曜日・祝日) 一四時―一七時

場所 今井館聖書講堂 〒152-0031 東京都目黒区中根1-14-9

(東急東横線「都立大学駅」下車 徒歩7分)

発表

内村鑑三における「楽園の回復」再考 ――不敬事件後の危機と再生をめぐる

今高義也(宮城学院中学校高等学校)

一八九一年一月の「不敬事件」後、内村鑑三は一時深刻な〈靈性の危機〉に陥る。しかしやがて「その極に達した自己の回心に対する疑惑を克服せしめられ」て、ほどなく大阪の泰西学館に赴任、以後旺盛な「著作時代」が到来する。本発表は、この「楽園の回復」(『求安録』)の経験を内村の生涯における重要な転機と捉え、再考するものである。

内村鑑三の無教会信仰とその活動の教育史的意義

安彦忠彦(名古屋大学名誉教授・神奈川大学特別招聘教授)

内村鑑三の無教会信仰に基づく活動が、教会という組織を介さず、一般社会に直接に接触していたことにより、それが、「公教育」に対する、一般の「国民の自己教育」(私教育)のための機会を与えるものだったと評価できるのではないかと、教育史的に解釈し、その重要性を訴えたい。

司会 原島正(『内村鑑三研究』編集委員)

会費 一〇〇〇円(学生五〇〇円) ※資料代を含む

主催 『内村鑑三研究』編集委員会

(荒井克浩、岩野祐介、大山綱夫、柴田真希都、
ゾンターク・ミラ、高木謙次、千葉眞、原島正、柳父圀近)

問い合わせ 原島正

電話 03-3418-7252

今井館教友会

電話 03-3723-5479 (開館日…月水金 10時〜17時)

